



# KUMAMOTO GREEN Rotary-Club



2013-  
2014年度  
テーマ

国際ロータリー

「ロータリーを实践しみんなに豊かな人生を」 R.I.会長 ロンD・バートン

地区方針

「良き友を得てロータリーを学び奉仕を实践しよう」 R.I.2720地区 ガバナー 赤山 武興

熊本グリーンR.C.

「魅力あるクラブにしよう」 熊本グリーンR.C.会長 山下 隆生

■例会日：毎週月曜日 18:30～19:30

■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル  
TEL096-326-3311

■創立：平成元年2月22日 ■会長：山下 隆生 ■幹事：河島 一夫 ■会報担当：長野 義文

■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内

TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgrc@io.ocn.ne.jp

国際ロータリー  
第2720地区

熊本グリーンロータリー・クラブ週報

【2014年3月3日】

第1121回

2013-2014年度 第28回

【例会】

1. 開会・点鐘 18:30

2. 食事と交歓



「君が代」

「友と語ろう」(クリーンRCの歌)

### 来訪者紹介

卓話者

熊本YMCA総主事 堤 弘雄氏(熊本RC)

### 友情の握手

会長スピーチ (山下 隆生 会長)

先週は、熊本グリーンロータリークラブ25周年記念式典ご苦労様でした。無事終わりました。ホッとしております。RI2720地区赤山がバナーからも素敵で格調ある式典だったとお褒めのお言葉を頂きました。自分では、どうだったか感じる余裕がありませんでしたが、合唱団も素晴らしかったとの意見も多く、いつもはあまり褒めない嫁さんも良かったと言っていたので、概ね嘘ではないようです。我がクラブらしい、いい式典ができて実行委員長の中島さんはじめ皆様ありがとうございました。先ほど、式典の写真の一部を中島会員がもって来られました。見るからにみなさん楽しそうでこ

の写真からもいい雰囲気が伝わります。

さて話は変わりまして、昨日は米山奨学生歓送会と終了式に参加してきました。今年度は、曹娥さんを受け入れましたので、会長の私とカウンセラーの河島会員と参加しました。熊本地区からは6名の受入で、山田委員長のご指示の元いろんなところへの例会参加、卓話を実施しました。このことにより奨学金ばかりではなく、ロータリーアンと接することで多くの事を学び、素晴らしい一年になったようです。

今回感じたことは、カウンセリング講習の最初にハラスメントに関する研修も行われ、カウンセラーの方の苦労、気配りの大変さを感じました。玉名中央ロータリークラブでは、カウンセラーの他に女性会員が「日本のおかあさん」と慕われ、ここにも女性会員だからできる力を感じ、女性の新入会員の必要性を改めて感じた一日でした。曹娥さんの例会出席もあと17日の一日です。短い時間ですが、労をねぎらい感謝の気持ちを持って送り出しましょう。

### 幹事報告 (河島 一夫 幹事)

①「第3回 親子ボート大会」の開催について  
(熊本城東RC主催)

日 時:平成26年3月30日(日)

午後9時～午後3時(予定)

場 所:江津湖湖畔 江藤ボートハウス

参加費:1,500円

(親子ペア 小学1年生～6年生)

卓話  
予定

3/10 「会員増強クラブフォーラム」

3/17 「地区大会」報告

3/24 田中純司 会員卓話

3/31 「観桜例会」(於:水前寺公園「泉里」)※ 例会場所変更

グリーン・クラブの例会日がきても、出席するかどうか決めるには及びません。というのは、私にとって出席は決まりきった事だからです。これは、ロータリーに入会したとき受入れた義務の一つです。

父・母(祖父・祖母可)・小学生対象(健康な方)  
 ★参加1組につき2名分のお弁当付き。  
 ★配布のチラシの裏が申込み書となっております。

■ 例会取止め・変更  
 <変更>

【熊本平成RC】

①3月12日(水)の例会をは、地区大会のため、3月15・16日に人吉カルチャーパレスにて行います。

②3月26日(水)の例会は、観桜例会のため、同日19:00より城見櫓にて行います。

【熊本西南RC】

3月27日(木)の例会は、韓国海雲台RC答礼訪問のため、同日18:30より全日空ホテルニュースカイにて行います。

【熊本水前寺公園RC】

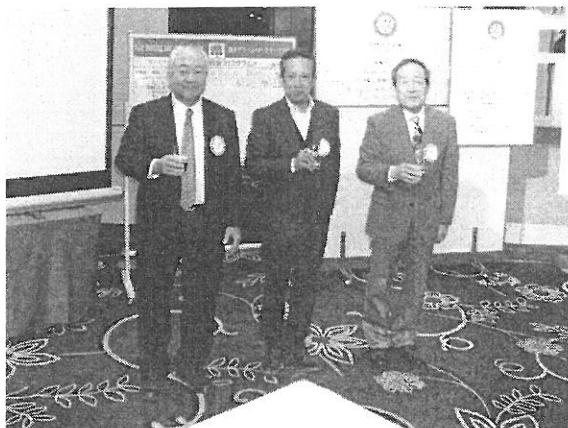
①3月5日(水)の例会はを変更し、3月2日(日)早朝8時より水前寺公園清掃を行います。

②3月12日(水)の例会を、地区大会のため、3月15・16日に人吉カルチャーパレスにて行います。

慶 事

(田中 純司 クラブ管理運営委員)  
 (親睦担当長)

★3月誕生祝★	
十時 義七郎 君	S3.3.31
大友 利行 君	S15.3.25
田中 純司 君	S30.3.2
松山 優喜 君	S32.3.13
十時 貴子 夫人	S9.3.21
栗山 節子 夫人	S14.3.5
丸山 ゆか 夫人	S38.3.5



出席報告

(廣坂 彰雄 会員)

	会 員 総 数	26名	出席率
3月3日	出席免除会員数	1名	57.69%
	計算上会員数	25名	
	出席会員数	15名	
2月17日	前回の出席会員数	15名	65.38%
	メイクアップ数	2名	
	修正出席会員数	17名	
メイクアップ済み会員及びメイクアップ訪問先			
・2/4 熊本'05福祉RC 上田 君			
・2/25 熊本'05福祉RC 廣坂 君			

委員会報告

①「会員3分間スピーチ」

ロータリーに入会にて感じた事、思い出等・・・  
 報告者:なし

②「3月の卓話プログラム」

3月卓話スケジュール ～ 識字率向上月間 ～ 世界ローターアクト週間 (3/13を含む1週間)
3日「もう1つの生き方」 熊本YMCA総主事 堤 弘雄 氏(熊本RC)
10日「会員増強クラブフォーラム」
17日「地区大会」報告
24日 田中純司 会員卓話
31日「観桜例会」 (於: 水前寺公園「泉里」) ※ 例会場所変更



## スマイル

(蒼 孝之 クラブ管理運営委員)  
(スマイル担当長)

### ●山下 隆生 君、河島 一夫 君

①「先週の25周年記念式典を無事終える事が出来、嬉しく感じました。」

②「今日は“ひな祭り”ですが、家にはおひな様が飾られていますか？」

③「熊本YMCAの堤様、ようこそいらっしやいました。卓話を楽しみにしています。」

### ●趙 健次 君

①「先週のグリーンロータリークラブ25周年記念式典では会員の皆様、奥様方の温かい拍手に姪、家内共に感激していました。私からも心より御礼申し上げます。」

②「グリーン合唱団の皆様のパワーのある合唱と団結力。みごとでした。皆様にスマイルします。」

### ●上田 観一 君

①「創立25周年に出席出来ませんでした事を心よりお詫び致します。家内に出席してもらい、皆様の男性合唱団、又、趙さん、劉さんのシャンソンも素晴らしかったと聞きました。皆様本当にご苦労様でした。当日は100%例会という事だったので、メイキャップを致しました。皆様ありがとうございました。」

②「熊本YMCAの堤様の卓話楽しみにしています。いつも大変お世話になっております。今後どうぞ宜しくお願い致します。」

### ●松村 秀逸 君

①「本日の卓話者、堤弘雄様に心から感謝し、スマイル致します。」

### ●仙波 洋八 君

①「熊本RCの堤弘雄さんの卓話ありがとうございました。楽しみにしていました。」

②「また、合唱団の皆さん、ご苦労様でした。会場で録音したテープをお聞き頂いた印象はいかがでしたでしょうか？「ウ・ヴォイ」は少し気負いがあってカテンポが早くなっているようですが、「花は咲く」はとても良く出来ています。NHKで放送してもいいくらいです。ヤッタね!!!」

### ●田中 純司 君

①「本日の卓話者、熊本ロータリークラブの堤様よろしくお祈りします。楽しみにしています。」

②「今日は誕生祝いありがとうございました。やっと誕生祝いのネームペンを頂けます。」

### ●栗山 義則 君、大友 利行 君、葉 高源 君、荒木 一之 君

①「誕生祝いにダブルでスマイルします。(栗山)」

②「25周年式典おめでとうございます。楽しかったです。」

## 3. 例会プログラム

卓話者

熊本YMCA 総主事 堤 弘雄 氏

(熊本RC)

演題

「もう1つの生き方」



職業柄、社会奉仕や教育、特に人間の生き方などについて考えたり、実践することが多くなります。本日はその経験を通じてのお話をさせて頂くことにします。

まず最初の東日本大震災での支援活動について。当時、私は小野友道会長のもと、熊本RCの幹事を務めていました。具体的な活動として災害現地の交流手段の確保に自転車を寄贈することになり、会員に訴えたところ、たちどころに100台の自転車が集まりました。

問題は、それをどうして現地に届けるかでしたが、JR熊本支局長の古賀会員のご努力で貨車2輛が無料提供されました。また、甘味や塩分不足を補ってもらうことを考え、お菓子類を送ることを決めましたが、香梅(副島会員)、木村(木村会員)から大量のお菓子、アラシの寄贈があり、現地に届けることが出来ました。ロータリーの力をあらためて確認したところ。さて、現在取り組んでいる個人的な奉仕活動について、お話させて頂くことにします。

私の生活の基本となっている言葉をいくつか紹介します。

- ①自己中心的な生き方から、他者と共に生きるへ転換する。自分の為だけでなく社会的弱者を支援し、共に生きる。
- ②一緒に喜べば2倍、一緒に悲しめば半分になる。(ドイツの言葉)
- ③自分の使える時間を少しだけ他人のために使う(日野原重晴先生「10才の君へ」から)
- ④キョンシー(手が硬直して曲がらない肩)の人々が硬直した手で、互いの口に食物を運べば食することが出来る。
- ⑤森林大火災で動物は皆、逃げ去った中で、ハチ鳥だけが小さな口先に水を啜って消火に努めたというお話。一滴の水でも集めれば消すことが出来る(アメリカ)道端の紙クズを1個拾うことは、世界から確実に1個のゴミが減ることにつながる。
- ⑥ジェラルド・シンドラの言葉「私達が生涯をかけて残るものは、生涯をかけて集めたものではなく、与えたものだけが残る」

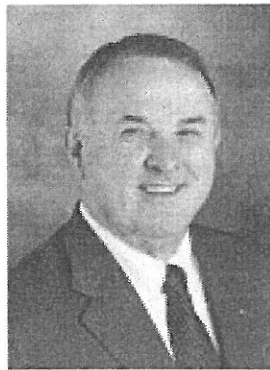
さて、ロータリー的には国際奉仕ということになるのですが、個人的には20年前からミャンマーの子供達への支援活動を行っています。首都ヤンゴンからプロペラ機で2時間、さらに車で2時間ほどのモウガンという所です。

この地域は、黄金の三角地帯といわれるタイ・ラオスとの三角地域で、麻薬の栽培やヒスイや金の産地で働かされる貧しい労働者18万人のうち7,000人が麻薬中毒、4,000人がエイズを患っています。そこに「若竹寮」というホームを作り36名の子供の世話をしています。両親がエイズで亡く、自分もエイズの子供。親を亡くしてあばあさんと2人暮らしの子供。皆んな戸籍を持っていません。高校を卒業すれば戸籍を所得できる女の子もいますので、期待しています。尚、36人のうち15人が10才以下、5人がエイズに感染しています。私は3月23日から現地を訪問します。1日3食350円、高校卒業まで年間8,300円、現地のYMCAのスタッフと支援策を協議しながら頑張りたいと考えています。子供服やカンパを支援していただければ有り難いです。

#### 4. 閉会・点鐘

例会終了後、定例理事会が開催されました。

## Rotary Leader ロータリーリーダー 会長メッセージ



ロン D. バートン会長

ローターアクトは、30歳になると年齢上限のためにローターアクトを退会します。しかし、その後にロータリアンになる人はほとんどいません。障壁が多すぎるからです。会費や食事代が高すぎる、奉仕プロジェクトに魅力を感じられない、あるいは誰も入会に誘ってくれなかったという理由があると思います。

私は、すべてのローターアクトに伝えたいことがあります。「私たちは皆さんを必要としています。もちろん私たちも努力して、皆さんにとって身近で、経済的に無理がなく、奉仕がたくさんできるような魅力的なロータリークラブづくりを目指さなければなりません」

若い会員を迎え入れ、尊重し、彼らが奉仕を人生の一部とできるような場所を、私たち全員でつくっていく必要があります。一部のクラブは、会員のニーズに応じて既に行動を起こしています。仕事後にバーで、あるいは仕事前にコーヒーショップで例会を行うクラブ。インターネット例会を開くクラブ。出費を減らすために食事抜きで例会を行うクラブ。40歳以下の会員のための新クラブなど、さまざまな工夫がなされています。

例えば、米国ワシントン州のフレモント・ロータリークラブでは、20～30代で結婚して子どもができ、退会を余儀なくされた会員が大勢いました。そこでクラブは、子どもたちが親と一緒に例会に来ることができるよう、ベビーシッターを雇い、お菓子を用意するようにしました。例会の最後には、子どもたちが閉会の点鐘をします。また月に一度、子どもたちも参加できる奉仕プロジェクトを実施しています。

このクラブでは会員数が急上昇しています。このような工夫は、地域社会の重要性や人助けの大切さを子どもに教える素晴らしい方法でもあります。私たちは、すべての世代が参加しやすいロータリーを目指して、全員で力を合わせなければなりません。それと同時に、ロータリーを変革し、ロータリーの未来を支えていくために、ローターアクトにも協力してもらいたいと感じています。なぜなら、ロータリーの変革は、新しい人材が入ってこそ可能となるからです。